

「アジア善隣物流」で日本とアジアの競争力向上へ!

アジア・シームレス 物流フォーラム2016

つながる・流れる
ものと情報

Asia Seamless Logistics Forum

5.19^{THU} - 20^{FRI}

会 期 2016年5月19日(木) - 20日(金) 10:00 ~ 17:00

会 場 東京流通センター (TRC / 東京都大田区平和島 6-1-1) 第2展示場 E・Fホール (1・2階)

主 催 株式会社 流通研究社 / 月刊マテリアルフロー

標準化 / 見える化 / 強靱化 / 安全・環境 / アジア進出支援

<行政・製配販注目企業・団体による「セミナー」+「展示会」に支援技術・サービスを集結>

* 安心・安全・強靱で / 環境にやさしく / 効率化・コスト低減推進へ……

国際連携とシームレス物流を支援するロジスティクス技術・サービス

* 日本とアジアをシームレスにつなぐ物流・3PLサービス / アジア進出支援サービス

* ものと情報の標準化……ユニットロードシステム整合化、機材のリターナブル運用+
物流・サプライチェーンをトレース・見える化への情報通信技術 (ICT) etc

「アジア・シームレス物流フォーラム 2016」の開催主旨

今やわが国の産業経済は、ますますアジアとの一体化を強め、国内物流と国際物流をシームレスにつなぎ・情報を連動させることはさらに重要な課題となっています。しかし、現場にも仕組みにもまだまだ課題は多く、国境を越えた「アジアの物流・サプライチェーンのシームレス化」はいまや、国レベル・国際レベルの課題となり、政府も重点課題に位置づけています。

2014年8月に横浜で開催された「第5回日中韓物流大臣会合」においては、三国の大臣級レベルで共同声明が採択され、「日中韓で連携して北東アジアにおけるシームレス物流の実現等に向けて取組みを進めること」が確認され、①標準化された物流機材の普及促進、②港湾におけるコンテナ位置情報可視化システムの対象拡大、などで合意。今後も政策的なシームレス物流推進の取組みが進むことが期待されています。

民間企業各社もそれぞれアジア展開に伴い物流連携の高度化に努めるなか、各省庁に加え、シームレス物流の主役である製配販・物流業界との連携により、アジア物流シームレス化の現状と課題を改めて浮き彫りにし、解決の方途を探るため、本フォーラムは約30年にわたりアジア各国との物流技術交流を推進してきた*流通研究社/月刊マテリアルフローが、2012年に第1回を開催し、次回で第5回目となる独自企画です。

2015年6月10・11日に開催した第4回「アジア・シームレス物流フォーラム 2015」では、「企画・実行委員会」にわが国製配販の代表企業・組織から委員を迎えるとともに、国交・経産両省、アジアパレットシステム連盟、JETRO、JICAほか多数の荷主・物流業界関連団体から協賛・後援を得て、企画内容を大幅に拡充しました。その結果、開会式に国交省の西村副大臣の臨席を得て祝辞を頂いたほか、レセプションではタイ王国大使館のパウオン参事官からもスピーチを頂戴したほか、製配販・物流・ICT分野の行政・企業・団体から講師の参加を得て、12セッション・40本のセミナーを実施するとともに、シームレス物流を支援する技術・製品・サービスの展示コーナーを設け、来場者は計7,616名(前年比42%増)と、大盛況の裡に幕を閉じることができました。

来場者アンケートによると「非常に参考になった」「参考になった」が95%以上を占め、出展企業様からは「質の良い来場者名刺を目標数獲得でき、費用対効果があった」「有効な引き合いがあり商談につなげた」「来年も開催してほしい」など、高い評価を頂くことができました(詳しくはフォーラム報告書をご覧ください)。

この結果を受け、弊社ではこのほど、2016年5月に会場を拡張し、第5回フォーラムを開催することを決定いたしました。次回はさらに新たな企画を準備し、一層の内容充実と展示規模拡大を図ります。これによって、「アジア・シームレス物流」のメインテーマ、「標準化」「見える化」で「強靱化」「安全・環境」+「アジア進出支援」のサブテーマに係わる技術・製品・システム・サービスのサプライヤーの皆様に対し、絶好の商機をご提供できるものと確信いたします。どうか、展示コーナーへのご参加を賜りますよう、慎んでお願い申し上げます。

株式会社流通研究社 アジア・シームレス物流フォーラム 実行準備委員会

流通研究社と「アジアの物流の父」平原直

*流通研究社は故平原直名誉会長(日本パレット協会創設者・初代会長)が掲げた「アジア善隣物流」の推進を掲げ、約30年にわたり日・中・韓を軸とするアジア物流技術交流事業を推進。平原の中国物流講演行脚以後、数十回の交流視察会の開催ほか、物流専門誌・月刊「マテリアルフロー」の中国版・台湾版発刊など物流思想の普及・啓蒙の取り組みを続けて参りました。

*平原の教え子には、日中韓物流大事会合にも参加した中国側メンバーでもある北京科技大学物流研究所の呉清一教授、韓国ロジスオールの徐炳倫会長らが含まれています。

*この経緯より流通研究社本社に中国倉庫協会、中国機会工程学会の「東京事務所」(謝建国事務所長)が設置されています。



展示コーナーの主な対象エリア

◆アジアのシームレス物流実現に向けて

- ・アジア各国とのシームレス物流を実現する陸海空・鉄道の物流連携、3PL サービス
- ・パレット、コンテナなど物流機材の国際シームレス流通・運用、支援サービス・システム
- ・ものと情報を一貫・一体管理するICT (情報通信技術によるシステム、サービス)
- ・港湾、空港物流システム、これと連動する相互国内の物流拠点、流通加工サービス
- ・物流のセキュリティ管理高度化／多言語対応、物流・ITでのアジア進出支援サービス
- ・国際物流とラストワンマイルをつなぐ物流サービス／オムニチャネル支援ソリューション

◆国際物流の見える化推進に向けて

- ・サプライチェーン可視化(ビジビリティ)、トレーサビリティ確立支援システム
- ・ビッグデータ解析、地理的な距離を超え災害に強いクラウドソリューション
- ・サプライチェーン計画系システム、庫内管理(WMS)・輸配送管理(TMS)の実行系システム
- ・物と情報の一体化を実現するIDシステムと国際標準化…RFID、2次元シンボル、バーコード
- ・庫内、輸配送工程での現在位置＝ロケーション管理システム
- ・システムと現場をつなぐ車載機器、モバイル端末、スマート端末の技術
- ・輸出入、税関システムとの連動

◆環境負荷低減・コスト削減、安心・安全・強靱化に向けて

- ・ユニットロードシステム、モジュール化、整合化、国際標準化
……クレート・通い箱、パレット、カゴ車、貨物コンテナなど物流容器・資材、保管機器、フォークリフト・コンベヤ・運搬車両などマテハン機器／荷崩れ防止と環境負荷低減に資する包装・梱包
- ・物流容器、資材の共有化・共用化、リターナブル運用、管理高度化による廃棄物削減、流失防止
- ・ものと一体化する情報のシームレス／トレース技術
- ・医薬、食品の安全を守るクールロジスティクス／コールドチェーン
- ・災害時にも対応する物流拠点、ネットワークの強靱化・システム化／BCM, BCP
- ・3PL企業による効率化支援サービス

推進体制…セミナー参加／協賛・後援組織、団体(2015年実績、順不同)

<省庁／政府系団体>国土交通省、経済産業省／タイ王国大使館工業部／タイ荷主協議会／日本貿易振興機構(JETRO)、国際協力機構(JICA)／海外交通・都市開発支援機構(JOIN)／日本関税協会

<製造・流通>日本インダストリアル・エンジニアリング協会、流通システム開発センター、日本スーパーマーケット協会、日本チェーンストア協会、日本通信販売協会、日本アパレル・ファッション産業協会、日本加工食品卸協会、医療機器・材料業界情報化協議会

<物流>日本物流団体連合会、国際フレイトフォワードーズ協会、日本3PL協会／日本海事新聞社、海事プレス社 ほか

<マテハン、IT／総合・関連>日本規格協会、日本パレット協会、日本物流システム機器協会、日本産業車両協会、日本運搬車両機器協会、日本包装技術協会、日本自動認識システム協会、ハノーバーフェアーズジャパン、ロジスティクス人財フォーラム(イー・ビジネス・ドットコム)

<海外>アジアパレットシステム連盟、中国物流購買連合会、中国機械工程学会、中国倉庫協会、北京科技大学・物流研究所、韓国物流研究院

*「企画・実行委員会」は別紙をご覧ください

セミナー構成 (例／下記の基本骨格をもとに今後調整・拡充して参ります)

- * 次回は展示会場を1階・2階に分けてA、Bの2会場を拡張設置し、集客をさらに拡大します
- * それぞれ午前・午後に2～3セッション、2日間で12セッション・40本前後のセミナーを設けます

<政策・国際連携セッション>アジア・シームレス物流への政策・国際連携
・国交省、経産省など省庁のシームレス物流政策ポイントと推進の現状、課題
・JETRO / JICA など政府系団体によるアジア各国の物流インフラ拡充への取り組み
・アジア各国代表メンバーによる物流連携、標準化した機材のリターナブル運用への取り組み など

<製造業セッション>アジア各国とのサプライチェーン連携の実態と課題
・自動車、電機、アパレル、食品・日用品その他 製造業 (企業または業界団体) の取り組み
・それを支援する物流・ロジスティクスサービス、ICT企業の取り組み (同上) など

<流通業セッション>アジア各国に展開する小売・卸業と物流シームレス化
・小売、卸売業界 (SM/GMS、コンビニ、専門店等、同上) の代表的取り組み
・それを支援する物流・ロジスティクスサービス、ICT企業の取り組み (同上) など

<通販物流セッション>アジア市場に展開する越境通販ビジネスとシームレス物流
・日本を代表する通販企業のキーマンを招く講演／パネルディスカッション
・通販物流のシームレス化・効率化課題～物流拠点システムとIT など

<生鮮物流／コールドチェーンセッション>アジア市場へのセキュアな食品サプライチェーン
・農水産品・生鮮品の輸出拡大への物流ネットワーク高度化
・安心・安全な国内産品をアジア市場へ展開するコールドチェーン構築チャレンジ
・それを支援する物流サービス、ICT／情報通信技術活用 など

アジア・シームレス物流フォーラム 2016 / 開催概要 (予定)

- ◆名 称 / 「アジア・シームレス物流フォーラム 2016」
- ◆テーマ / 「アジア善隣物流」で日本とアジアの競争力向上へ！
つながる・流れる、物と情報
- ◆サブテーマ / 「標準化」「見える化」で「強靱化」「安全・環境保全」+「アジア進出支援」
- ◆会 期 / 2016(平成28)年5月19日(木)、20日(金)の2日間
- ◆時 間 / セミナー……10:15～16:45 展示会……10:00～17:00
- ◆入場料・セミナー受講料 / 無料(要事前登録)
- ◆会 場 / 東京流通センター (TRC) 第2展示場 E・F ホール (1階+2階)
〒143-0006 東京都大田区平和島 6-1-1 TEL: 03-3767-2111 (代表)
- ◆展示会出展規模 / 115小間 ◆参加動員目標 / 10,000人
- ◆出展小間料金 / 1小間 (2970W*1980D*2400H) 280,000円 (消費税別)
- ◆主 催 / 株式会社流通研究社・月刊マテリアルフロー

お問い合わせ先

株式会社流通研究社 アジア・シームレス物流フォーラム事務局 / 国内営業部
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-47-6 パレス南池袋
TEL.03-3988-2661 FAX.03-3980-6588

アジア・シームレス物流フォーラム出展概要

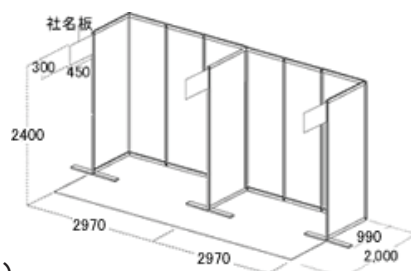
出展概要

【出展小間料金】

1 小間当たり280,000 円(消費税別)

【出展小間寸法】 間口2,970 mm × 奥行2,000 mm × 高さ2,400 mm

【出展小間形状】



右図参照(シングル小間、単位mm)

【小間料金に含まれるもの】

小間スペース、テーブル、後壁面・両側壁面(システムパネル)及び社名板。

角小間は片方(右か左)の袖パネルはつきません。

【出展申込締め切り】

2016年2月26日(金)(満小間になり次第締め切り)

【出展料の支払い期限】

2016年4月15日(金)

【出展の解約・取り消しとキャンセル料】

- ① 出展申込後の解約・取り消しは原則としてできません。万一、申込者の都合により解約・取り消しの場合はキャンセル料をお支払いしていただきます。
- ② 期日:2016年3月18日(金)～4月15日(金)まで一出展料金額の50%・2016年4月16日(土)以降一出展料金額の100%

【招待状・ポスター】

1小間当たり500枚(招待状)、5枚(ポスター)で無料提供します。ご活用下さい。

パッケージ装飾のご案内

パッケージ装飾もご紹介しておりますので事務局までお問い合わせください。

1 小間 / 45,360(税込)、2 小間 / 75,600(税込)

基本プラン(例:1小間)

- ・カーペット、システムパラペット、社名板(パラペット部分)×1
- ・統一書体(ゴシック体)スチレンベース社名板
- ・蛍光灯(40W)×2(パラペット裏)

展示会場概要

- ① 展示場は東京流通センター 第二展示場 E・F ホール1・2階(全室)
- ② 面積 1,984 m²、天井高が 4m(装飾の高さが制限 3m)床荷重 1.5t/m²、床材質はビニアスタイルとなっています。
- ③ 天井照明(蛍光灯) 1,300 ルクス
- ④ 搬出入口 プラットフォームより。搬出入口 W4.1×H3.4m

アジア・シームレス物流フォーラム展示申込書

アジア・シームレス物流フォーラム事務局 行

裏面の規約に了承し、下記のとおり首記の展示コーナーの申し込みをいたします。

※控え用としてコピーをお取りください。

申込期限:2016年2月26日

開催日:2016年5月19日～20日 会場:東京流通センター

申込日: 年 月 日			
会社名	ふりがな		
	(印)		
本社所在地	〒		
	TEL FAX		
スポンサー 申込責任者	役職名	氏名	ふりがな
	(印)		
担当者 連絡先	〒		
	TEL FAX		
出展担当者	所属部署	氏名	ふりがな
	役職名		
	e-mail		

展示コーナー料金	280,000円×	小間	計	円(消費別)
請求締切日	月 日	支払日	月 日	支払期限 2016/4/15(金)
※お振込み手数料は出展社で御負担願います。				

アジア・シームレス物流フォーラム事務局

担当

〒171-0022

東京都豊島区南池袋2-47-6

TEL:03-3988-2661 FAX:03-3980-6588

株式会社流通研究社

第1～4回 アジア・シームレス物流フォーラム参加企業一覧

50音順・敬称略

アイニックス株式会社	株式会社構造計画研究所	日報ビジネス株式会社
アイメックス株式会社	国際協力機構	日本通運株式会社
アヴェネット株式会社	佐川急便株式会社	日本電気株式会社
アルパレット株式会社	佐川グローバルロジスティクス株式会社	日本IE協会
安華物流系統有限公司	三栄マテハン株式会社/三栄レンタリース株式会社	日本アイ・ピー・エム株式会社
株式会社シーイーシー	山九株式会社	株式会社日本海事新聞社
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	三甲株式会社	日本貨物鉄道株式会社
伊東電機株式会社	三進金属工業株式会社	一般財団法人日本規格協会
株式会社イノフェス	GXS株式会社	一般財団法人日本自動認識システム協会
株式会社イメージャー	株式会社シーネット	一般社団法人日本通信販売協会
岩崎電機株式会社	GEODIS JAPAN株式会社	一般社団法人日本パレット協会
インターロール・ジャパン株式会社	ジック株式会社	日本パレットレンタル株式会社
インフォアジャパン株式会社	株式会社シノジャパン	一般社団法人日本物流団体連合会
株式会社ウェルキャット	上海新昕板材有限公司	公益社団法人日本包装機械
ヴォコレクトジャパン株式会社	上海快聯門業有限公司	日本ユニシス株式会社/株式会社ネットマークス
運輸新聞株式会社	株式会社新開トランスポートシステムズ	パナソニック株式会社
SGシステム株式会社	株式会社スギヤス	ハノーバーフェアーズジャパン株式会社
SGHグローバル・ジャパン株式会社	鈴与株式会社	ハンマーキャスター株式会社
一般社団法人SCM共同ネットワーク研究会	株式会社スマイル	株式会社ハンマーキャスターセールス
SBSロジコム株式会社	西濃運輸株式会社	日立物流ソフトウェア株式会社
株式会社エスピック	株式会社セイノー情報サービス	株式会社フルノシステムズ
株式会社NTTデータ	セイノーロジックス株式会社	株式会社ブレイン
株式会社NTTデータスミス	西部電機株式会社	株式会社フレームワークス
エレクター株式会社	株式会社ZMP	株式会社ホライゾンス
オー・オー・シー・エル・ロジスティクス株式会社	全亞供應鏈管理(上海)有限公司	株式会社マキテック
オークラ輸送機株式会社	センコー株式会社	株式会社丸和運輸機関
株式会社オープンストリーム	センコー商事株式会社	マンハッタン・アソシエイツ株式会社
岡田工業株式会社	全日本空輸株式会社	三菱化学エンジニアリング株式会社
株式会社岡村製作所	ソフトバンクテレコム株式会社	ムラタシステム株式会社
沖縄県	株式会社ダイフク	株式会社山善
株式会社オンザリンクス	大和ハウス工業株式会社	ヤマト運輸株式会社
株式会社カーゴ・ジャパン	ダツソー・システムズ株式会社	ヤマトグローバルロジスティクスジャパン株式会社
株式会社海事プレス社	青島宇都国際物流有限公司	ヤマトシステム開発株式会社
カシオ計算機株式会社	青島力維物流設備有限公司	ヤマトフィナンシャル株式会社
カスケード(ジャパン)リミテッド	株式会社ティモー	ヤマトホールディングス株式会社
川田工業株式会社	株式会社データ・テック	ヤマトロジスティクス株式会社
岐阜プラスチック工業株式会社	株式会社デンソーエスアイ	ユーザックシステム株式会社
キューソーサービス株式会社	株式会社東京流通センター	郵船ロジスティクス株式会社
株式会社キューソー流通システム	株式会社東計電算	ユーピーアール株式会社
京町産業車輛株式会社	東芝テック株式会社	ユニテック・ジャパン株式会社
株式会社協和製作所	東芝ロジスティクス株式会社	理想科学工業株式会社
金華市捷特包装有限公司	鳥取県	流通経済大学 産学連携コンソーシアム
ケイヒン株式会社	株式会社富山環境整備	一般財団法人流通システム開発センター
KDDI株式会社	株式会社豊田自動織機	ロジスオールジャパン株式会社
コアソリューション株式会社	日建リース工業株式会社	ロジスティクス人財フォーラム
光英システム株式会社	株式会社日新	株式会社をくだ屋技研

アジア・シームレス 物流フォーラム2015

終了報告書

株式会社 流通研究社 / MATERIAL FLOW アジア・シームレス物流フォーラム事務局

<http://www.mf-p.jp/asia2015/>

ご挨拶

このたびは、弊社主催「アジア・シームレス物流フォーラム 2015」にご出展を賜りまして、まことに有り難うございました。開催結果をまとめた報告書を作成致しましたので、ここにお送り申し上げます。

本フォーラムはご案内の通り、わが国経済がアジア各国とますます不可分に結びつくなか、よりスムーズな「シームレス物流」を実現することが産業界の喫緊課題になっている機会をとらえ、わが国で初めてこのテーマを掲げて開催するイベントとして、2012年に第1回を開催致しました。

昨年の3回目までの結果を踏まえ、第4回となる今回はさらなる内容の拡充を図り、引き続きわが国製配販の代表企業・団体から委員を迎えた「企画・実行委員会」を設置して皆様のお声を頂きつつ、セッション・セミナーの企画を見直しました。

その結果、国交・経産両省とJETRO、JICA 両団体ほか、シームレス物流に挑む製配販・物流・ICT分野のわが国代表企業・団体から講師を招き、12セッション・40本のパネルディスカッションとセミナーを構成致しました。そして何よりも皆様、出展企業各社よりご支援を頂き充実した展示コーナーを設置できたことにより、今回は昨年を4割以上も上回る7,616名の来場者を迎え、盛会裡に幕を閉じることができました。

とりわけ今回は、皆様にご参列いただきました初日の開会式に西村明宏国土交通省副大臣をお迎えし、さらに同日のレセプションにはタイ王国大使館工業部よりバウオン・サッタヤウティポン公使参事官にご参加いただき、祝辞を頂戴することができました。

皆様方のお力添えに、改めまして心より感謝申し上げます。

なお事務局では、皆様のご評価・ご要望を承り、次回は2016年5月19日(木)・20日(金)の2日間、今回と同じ東京流通センターにて開催させて頂く予定としております。今後の企画についてのご意見等ございましたら、ぜひ事務局までお寄せ下さい。

どうか今後も「アジア善隣物流で日本とアジアの競争力向上へ！」の大目的実現のため、皆様方の絶大なるご支援・ご鞭撻を承りますよう、宜しく願い申し上げます。

2015年6月吉日
株式会社流通研究社
アジア・シームレス物流フォーラム 2015 事務局統括
菊田一郎

開催趣旨

今やわが国の産業経済はますますアジアとの一体化を進め、国内物流と国際物流をシームレスに結合し・情報を連動させること喫緊の課題となっています。しかしまだ課題は多く、国境を越えた「アジアの物流・サプライチェーンのシームレス化／見える化」はいまや、国家的課題として政府・民間の取り組む共通テーマとなっています。

本フォーラムはこれら産業界・政府の動きと連携して現状と課題を改めて浮き彫りにし、解決に向けた方策を探るため、約30年にわたり「アジア善隣物流」の推進を掲げ、アジア各国との物流技術交流を推進してきた流通研究社／月刊マテリアルフローが企画立案し、2012年に開始したものです。

第4回となる今回は、さらに新企画を追加し、一層の内容充実と規模拡大を図りました。これによって「アジア・シームレス物流」のメインテーマ、標準化／見える化で強靱化／安全・環境保全＋アジア進出支援、というサブテーマに係わる製配販各層の企業・団体の皆様、ならびに関連技術・製品・システム・サービスのサプライヤーの皆様にたいし、他にない情報交流・発信の機会をご提供できたのではないかと存じます。本フォーラムがわずかでもオールジャパン体制による「アジア善隣物流」の前進に資することを、願っております。

開催概要

- ◆日時／2015年6月10日(水)・11日(木)10:00～18:00(最終日は17:00迄)
- ◆主催／株式会社 流通研究社、月刊「マテリアルフロー」
- ◆会場／東京流通センター (TRC) 第2展示場Eホール (1F) [大田区平和島6-1-1]


<協賛・後援団体(順不同)>

アジアパレットシステム連盟、一般社団法人日本パレット協会、株式会社日本海事新聞社、株式会社 海事プレス社、タイ王国大使館 工業部、独立行政法人 日本貿易振興機構 (JETRO)、独立行政法人 国際協力機構 (JICA)、一般社団法人 日本加工食品卸協会、公益社団法人 日本通信販売協会、日本スーパーマーケット協会、一般財団法人 流通システム開発センター、一般社団法人 医療機器、材料業界情報化協議会、一般財団法人 日本規格協会、一般社団法人 日本物流団体連合会、一般社団法人 日本3PL協会、一般社団法人 国際フレイトフォワードーズ協会、公益社団法人 日本包装技術協会、一般社団法人 日本産業車両協会、一般社団法人 日本物流システム機器協会、一般社団法人 日本自動認識システム協会、ロジクス人財フォーラム (イー・ビジネス・ドットコム)、日本インダストリアル・エンジニアリング協会

◆なお次回は明年5月19日(木)・20日(金)に東京流通センターにて開催する予定です。

開催企画書が出来上がり次第、皆さまにご案内させていただきます。

引き続き皆様方のご支援を心よりお願い申し上げます。



<アジア・シームレス物流フォーラム 2015 企画・実行委員会>

* 順不同・敬称略（肩書は 2015 年 3 月現在）

(委員長)

・(株)イトーヨーカ堂 執行役員 物流部長 飯原 正浩

(委員)

・日産自動車(株) SCM 本部 副本部長 安藤 康行
・パナソニック(株) 関西渉外室 部長 増森 毅
・味の素(株) 物流企画部 専任部長 魚住 和宏
・(株)日本アクセス 執行役員 広域リテール物流本部長 布施 和博
・日本通運(株) 営業企画部長 井口 博実
・日本貨物鉄道(株) 執行役員 国際物流開発部担当 武藤 孝志
・三井倉庫ロジスティクス(株)執行役員 SCM 営業本部長 恵谷 洋
・ヤマトロジスティクス(株) 取締役 常務執行役員 本間 耕司
・山九(株) ロジスティクス・ソリューション事業本部 企画部 部長 中原敬一郎
・センコー(株) 物流経営研究所 副所長 藤原 正邦
・佐川グローバルロジスティクス(株) 営業開発部 部長 森田 崇史
・(株)セイノー情報サービス 取締役 第二営業部長 兼 東京支店支店長 松本 充博
・エムエスシージャパン(株) 代表取締役社長 甲斐 督英
・郵船ロジスティクス(株) 執行役員 総合開発営業部 部長 川島 利夫
・東芝ロジスティクス(株) 常務取締役 グループロジ企画部長 正木 裕二
・日本アイ・ビー・エム(株) インダストリー営業統括 流通営業本部担当執行役員 伊藤 昇
・(株)NTT データ 公共システム事業本部第二公共システム事業部 営業部 貿易物流ソリューション担当 部長 佐野 直人
・伊藤忠テクノソリューションズ(株) サービス営業部 部長補佐 長谷川真一
・(株)ダイフク 常務執行役員 FA&DA 事業部門長 下代 博
・(株)豊田自動織機 トヨタ L&F カンパニー 国内営業部 部長 小倉 崇
・日本パレットレンタル(株) 経営企画部長 次世代事業推進部 営業推進部管掌取締役 伊地知真弘
・ユーピーアール(株) 代表取締役社長 酒田 義矢
・三甲(株) 専務取締役 営業本部長 赤星慎一郎
・(株)ロジスティクス・システム研究所 代表取締役社長 鈴木 正矩
・日本スーパーマーケット協会 物流クレート標準化協議会 座長 西村 武英
・日本貿易振興機構(JETRO) 途上国貿易開発部長 石井 淳子
・国際協力機構(JICA) 東南アジア・大洋州部部长 入柿 秀俊
・(一社)日本経済団体連合会 常務理事 根本 勝則
・(一社)日本物流団体連合会 事務局長 宿谷 肇
・(一社)日本アパレル・ファッション産業協会 事務局長 遠藤 孝顕
・(一財)流通システム開発センター 常務理事 濱野 径雄
・アジアパレットシステム連盟会長/(一社) 日本パレット協会会長 山崎 純大

<オブザーバー>

・国土交通省 国際物流課 課長補佐 茶谷晋太郎
・経済産業省 経済産業省 商務流通保安グループ 流通政策課兼物流企画室 課長補佐 宮内 浩

<アドバイザー>

・東京大学 教授 大学院 経済学研究科 副研究科長 ものづくり経営研究センター長 藤本 隆宏
・ロジスティクス人財フォーラム (イービジネス・ドットコム) 代表 清水 俊晴

セミナー・セッションの構成

6/10 [水]

A会場

Session A 政策・国際連携セッション

A-1 10:10~10:40 アジア・シームレス物流を支援する国土交通省の政策と展望

- 国土交通省 総合政策局 国際物流課長/勝山 潔氏

A-2 10:40~11:10 アジア・シームレス物流を支援する経済産業省の政策と展望

- 経済産業省 商務流通保安グループ 物流企画室長/野村栄悟氏

A-3 11:10~11:40 企業のアジア進出を支援する海外交通・都市開発事業支援機構取り組み

- 海外交通・都市開発支援機構 (JOIN) シニアダイレクター/伊藤博信氏

A-4 11:40~12:10 物流・IT取組事例 ロングレンジアクティブRFIDを利用したスマートパレットシステム

- ユービーアール株式会社 スマートパレット推進室長/清水雅史氏

Session B アジア連携セッション① — ASEAN

パネルディスカッション ASEAN経済統合とアジア・シームレス物流の展望・課題 ～経済共同体(AEC)発足により何がどう変わるのか～

- 国土交通省 総合政策局 国際物流課 物流渉外官/紺野博行氏 ● 日本貿易振興機構 (JETRO) 海外調査部 アジア大洋州課長/池部 亮氏
- 味の素株式会社 物流企画部 専任部長/魚住和宏氏 ● 株式会社日本アクセス 執行役員 東日本営業部門長代行 兼 ロジスティクス統括/布施和博氏
- 日本通運株式会社 大阪支店 関西営業開発部 次長/池田 秀氏 ● (進行) (一社)日本物流団体連合会 理事 事務局長/宿谷 肇氏

B-2 14:00~14:30 物流・IT取組事例 ASEAN食品物流への取り組み～拡大・高度化する越境食品市場を支える高品質輸送への挑戦～

- 郵船ロジスティクス株式会社 総合開発営業部 部長補佐/鶴巻剛志氏 ● 同 SCMソリューション課 課長補佐/原岡哲也氏

B-3 14:30~15:00 物流・IT取組事例 西濃運輸における海外シームレス物流～釜山物流センターを活用した事例紹介～

- 西濃運輸株式会社 東京本社 ロジスティクス部 主幹/後藤陽呂志氏

B-4 15:00~15:30 物流・IT取組事例 JPRのアジア展開と物流改善支援策

- 日本パレットレンタル株式会社 海外営業部 主補/古谷英貴氏

Session C アジア連携セッション②

C-1 15:50~16:20 物流・IT取組事例 シームレス物流 (Global Supply Chain) ～センコーが目指すもの～

- センコー株式会社 ロジスティクス営業本部 国際物流営業部長/藤原昭喜氏

C-2 16:20~17:50 中国代表パネルディスカッション 中国のサプライチェーン進化とシームレス物流

- 上海1号店 (中国2位のEC・ネットスーパー企業) 副総裁/王海峰氏 ● 天天果園 (生鮮・果実電子商) Logistics Director/叶寧氏
- 安華物流 (中国最大手の自動車部品・クルールの通い箱レンタル企業) 総経理/孫延安氏

6/11 [木]

A会場

Session G アジア連携セッション③ — インフラ課題

パネルディスカッション アジア・シームレス物流実現への現地課題と対策・展望 ～物流インフラ・輸出入手続き・関税・人材教育～

- 国土交通省 国際物流政策課 課長補佐/茶谷晋太郎氏 ● 国際協力機構 (JICA) 東南アジア・大洋州部 計画・ASEAN連携課 課長/小西伸幸氏
- (公財)日本関税協会 調査・研究担当 部長/宮崎千秋氏 ● 日産自動車株式会社 SCM本部 グローバル部品物流部 部長/宮尾良太郎氏
- 日本通運株式会社 第一営業部 自動車・自動車部品担当 専任部長/田中 敦氏 ● (進行) タイ商主協議会 (TNSC) 日本代表 (元・東京海洋大学特任教授)/川島孝夫氏

G-2 11:40~12:10 物流・IT取組事例 世界的自動車メーカーのグローバルトレーサビリティを支援する次世代製造物流IT

- ダッソー・システムズ株式会社 DELMIA Apriso営業部 テクニカル セールス コンサルタント/廣谷 満氏

Session H 国際物流セッション①

H-1 12:30~13:00 物流・IT取組事例 「アジアと山九ユニーク」半世紀に渡るアジアでの事業展開～お客様から選ばれ続ける「山九ユニーク」そのビジネスモデル～

- 山九株式会社 国際物流推進部 部長/熊沢武博氏

H-2 13:00~13:30 物流・IT取組事例 RFIDを活用したロジソリューション

- 東芝ロジスティクス株式会社 物流改革推進部 部長/辻 靖之氏

H-3 13:30~14:20 コンテナラウンドユース推進拡大への課題と展望 ～N対Nでのコンテナマッチングを目指し産官連携①～

- 経済産業省 商務流通保安グループ 物流企画室長 室長補佐/宮内 浩氏 ● 株式会社 執行役常務副 (ロジスティクス担当)/正木裕二氏

Session I 国際物流セッション②

I-1 14:40~15:05 物流・IT取組事例 自然エネルギーの有効活用・ダイナミックパレットフローストレージのご紹介～Interroll Thailandのヤマハ・レッドブル製品保管倉庫納入事例紹介～

- インターロール・ジャパン株式会社 セールスマネージャー/鈴木輝彦氏

I-2 15:05~15:30 物流・IT取組事例 サプライチェーン寸断のリスクを競争力に変えるソリューション「DHLレジリエンス360」

- DHL サプライチェーン株式会社 ビジネスディベロップメント マネージャー/八重樫大氏

I-3 15:30~16:00 物流・IT取組事例 国内外の企業間シームレス・データ連携で、グローバルサプライチェーンの最適化を～さらなる業務の効率化、高度化を目指して～

- GXS株式会社 (OpenTextグループ) ソリューションコンサルタント/山本惟司氏

I-4 16:00~16:50 コンテナラウンドユース推進拡大への課題と展望 ～N対Nでのコンテナマッチングを目指し産官連携②～

- キヤノン株式会社 ロジスティクス統括センター 副所長/福森恭一氏 ● 日本貨物鉄道株式会社 執行役員 鉄道ロジスティクス本部 国際物流開発部担当/武藤孝志氏

6/10 [水]

B会場

Session D 製配販連携セッション① — 家電など

- D-1** 10:20~10:50 **物流・IT取組事例** 都市型物流ソリューション～館内物流～
 - SBSロジコム㈱ 営業本部 次長/三身直人氏
- D-2** 10:50~11:20 **物流・IT取組事例** グローバル・サプライチェーンの企画・計画支援ツール「コアプランナーSCM」のご紹介
 - コアソリューション㈱ 部長/藤田利夫氏
- D-3** 11:20~11:50 **物流・IT取組事例** ZMPのCarriRo(キャリロ)が描く、物流革命の全貌
 - ㈱ZMP 代表取締役社長/谷口 恒氏
- D-4** 11:50~12:30 **テーマ講演** アジアにおけるシームレス物流の推進と今後の展望～製造業が直面する経営環境変化とサプライチェーン課題
 - パナソニック㈱ 関西渉外室 部長/増森 毅氏

Session E 製配販連携セッション② — 衣・食・日用品等

- E-1** 13:00~13:30 **物流・IT取組事例** SGホールディングスグループにおける海外一貫物流のご紹介
 - 佐川グローバルロジスティクス㈱ 取締役/正代 誠氏
- E-2** 13:30~14:00 **物流・IT取組事例** 釜山HUBを活用したソリューション
 - 韓国日本通運㈱ IT・Logistics部長兼韓国事務所 部長/市川慎太氏
- E-3** 14:00~14:30 **物流・IT取組事例** ㈱加勢の4PL戦略
 - ㈱加勢 常務取締役/西澤静人氏
- E-4** 14:30~15:10 **注目企業事例** ニトリのSPAモデルを支えるホームロジスティクスの一気通貫物流サービス～ニトリ店舗と個人宅までのサプライチェーン連携へ～
 - ニトリグループ ㈱ホームロジスティクス 代表取締役社長/松浦 学氏

Session F 物流見える化セッション

- F-1** 15:30~16:00 **物流・IT取組事例** 『SR-WEB解析システム』グローバル対応のご紹介
 - ㈱データ・テック 代表取締役/田野通保氏
- F-2** 16:00~16:30 **物流・IT取組事例** サプライチェーン実行系の把握によるコスト改革～ロジスティクスの把握とコントロールを実現するための基盤構築～
 - ㈱NTTデータ 公共システム事業本部 第二公共システム事業部 貿易物流ソリューション担当/篠田浩直氏
- F-3** 16:30~17:00 **物流・IT取組事例** ヴォコレクト・ヴォイスを活用した庫内作業効率化と更なる見える化の実現について
 - ヴォコレクトジャパン㈱ 営業本部長/青柳恭弘氏
- F-4** 17:00~17:40 **見える化実践事例** コマツの新たな取り組み「スマートコンストラクション」について
 - コマツ 執行役員 スマートコンストラクション推進本部長/四家千佳史氏

6/11 [木]

B会場

Session J 生鮮・コールドチェーンセッション

- J-1** 10:20~10:50 **物流・IT取組事例** 売上500億～1500億円のスーパー向けロジスティクス戦略
 - ㈱丸和運輸機関 取締役常務執行役員 3PL食品物流統括本部長/平本研二氏
- J-2** 10:50~11:20 **物流・IT取組事例** 業務用青果物の効率的輸送を可能にする機材及び管理システムの展開～JA鹿追町から全国販売先への導入事例～
 - 日建リース工業㈱ 物流事業本部 企画部 部長/津村光三氏
- J-3** 11:20~11:50 **物流・IT取組事例** SBSフレックの低温物流サービス～コールドチェーンの取組み～
 - SBSフレック㈱ 営業統括部長/森田弘昭氏
- J-4** 11:50~12:20 **テーマ講演** 日本の高品質生鮮食品を越境通販でアジアに展開
 - オイシックス㈱ 執行役員 EC事業本部 副本部長 海外事業部長/高橋大就氏

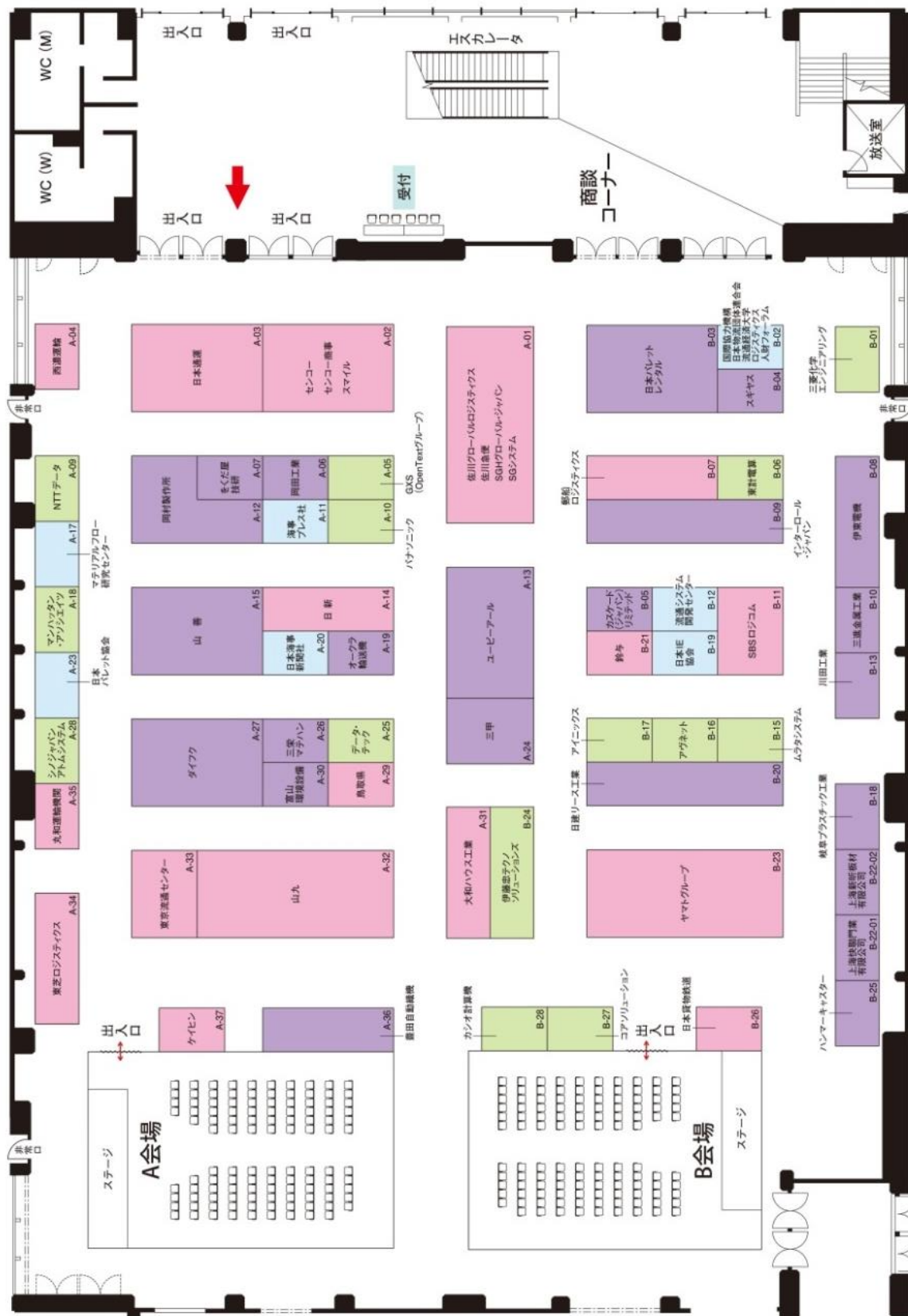
Session K 製配販連携セッション③ — SPA

- K-1** 12:50~14:10 **パネルディスカッション** 製配販連携サプライチェーンとアジア・シームレス物流～製造・販売から流通・物流の統合管理とアジア連携～
 - ㈱良品計画 常務取締役/小森 孝氏 ● 三井倉庫ロジスティクス㈱ 取締役執行役員 SCM営業本部長/恵谷 洋氏
 - 東京大学 先端科学技術教育センター 教授/西成活裕氏

Session L 通販・オムニ物流セッション

- L-1** 14:30~15:00 **物流・IT取組事例** 越境ECへのチャレンジ 魅力・ハードル・ヒント
 - ヤマトホールディングス㈱ グローバル事業戦略担当マネージャー/月方邦彦氏
- L-2** 15:00~15:30 **実践事例** 日本の物流品質をアジアに～日本郵便のアジア展開～
 - 日本郵便㈱ 国際事業部 部付部長/高地晴子氏
- L-3** 15:30~16:00 **物流・IT取組事例** 最先端オムニチャンネル事例のご紹介
 - マンハッタン・アソシエイツ㈱ 日本・韓国代表/清水 博氏
- L-4** 16:00~16:40 **特別講演** セブン&アイHLDGS.のオムニチャンネル～オムニチャンネル時代の幕開けと実現のためのアプローチ～
 - ㈱セブン&アイ・ホールディングス 取締役執行役員最高情報責任者(CIO), ㈱セブン&アイ・ネットメディア 代表取締役社長/鈴木康弘氏

会場小間割図



展示ブース出展会社一覧（五十音順、敬称略）

小間番号	会社名
【あ】	
B-17	アイニックス株式会社
B-16	アヴネット株式会社
B-24	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
B-08	伊東電機株式会社
B-09	インターロール・ジャパン株式会社
B-11	SBSロジコム株式会社
A-09	株式会社NTTデータ
A-19	オークラ輸送機株式会社
A-06	岡田工業株式会社
A-12	株式会社岡村製作所
【か】	
B-28	カシオ計算機株式会社
B-05	カスケード(ジャパン)リミテッド
B-13	川田工業株式会社
B-18	岐阜プラスチック工業株式会社
A-37	ケイヒン株式会社
B-27	コアソリューション株式会社
【さ】	
A-01	佐川グローバルロジスティクス株式会社 佐川急便株式会社 SGHグローバル・ジャパン株式会社 SGシステム株式会社
A-26	三栄マテハン株式会社
A-32	山九株式会社
A-24	三甲株式会社
B-10	三進金属工業株式会社
A-05	GXS株式会社 (Open Textグループ)
A-28	株式会社シノジャパン 株式会社アトムシステム
B-22-01	上海快聯門業有限公司
B-22-02	上海新昕板材有限公司
B-04	株式会社スギヤス
B-21	鈴与株式会社
A-04	西濃運輸株式会社
A-02	センコー株式会社 センコー商事株式会社 株式会社スマイル
【た】	
A-27	株式会社タイフク
A-31	大和ハウス工業株式会社
A-25	株式会社データ・テック

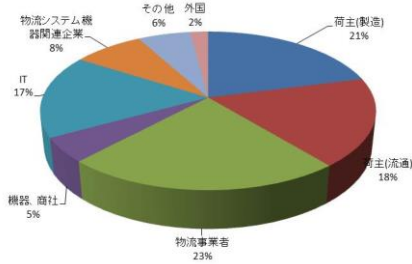
小間番号	会社名
A-33	株式会社東京流通センター
B-06	株式会社東計電算
A-34	東芝ロジスティクス株式会社
A-29	鳥取県
A-30	株式会社富山環境整備
A-36	株式会社豊田自動織機
【な】	
B-20	日建リース工業株式会社
A-14	株式会社日新
A-03	日本通運株式会社
B-26	日本貨物鉄道株式会社
B-03	日本バレットレンタル株式会社
【は】	
A-10	パナソニック株式会社
B-25	ハンマーキャスター株式会社
【ま】	
A-35	株式会社丸和運輸機関
A-18	マンハッタン・アソシエイツ株式会社
B-01	三菱化学エンジニアリング株式会社
B-15	ムラタシステム株式会社
【や】	
A-15	株式会社山善
B-23	ヤマトグループ
B-07	郵船ロジスティクス株式会社
A-13	ユービーアール株式会社
【わ】	
A-07	株式会社をくだ屋技研
【協会・プレス】	
A-11	株式会社海事プレス社
A-20	株式会社日本海事新聞社
B-02	独立行政法人国際協力機構 (JICA)
B-19	日本インダストリアル・エンジニアリング協会 (日本IE協会)
A-23	一般社団法人日本バレット協会
B-02	一般社団法人日本物流団体連合会
B-02	ロジスティクス人財フォーラム (イー・ビジネス・ドットコム)
B-02	流通経済大学 産学連携コンソーシアム
B-12	一般財団法人流通システム開発センター
A-17	マテリアルフロー研究センター (MFRC)

展示規模：60社、10団体、110小間

アジア・シームレス物流フォーラム 2015 来場者数

	天候	来場者数
6月10日(水)	晴れ	3,492名
6月11日(木)	晴れ	4,124名
合計来場者数		7,616名

●業種別来場者集計結果



●総来場者数推移



●セミナー受講者アンケート

	参考になった	普通	あまり参考にならなかった
全体	77.1%	21.6%	1.3%
6月10日A会場(A・B・C)	72.5%	24.0%	3.5%
6月10日B会場(D・E・F)	73.1%	24.7%	2.2%
6月11日A会場(G・H・I)	70.1%	26.0%	3.9%
6月11日B会場(J・K・L)	75.6%	20.6%	3.8%

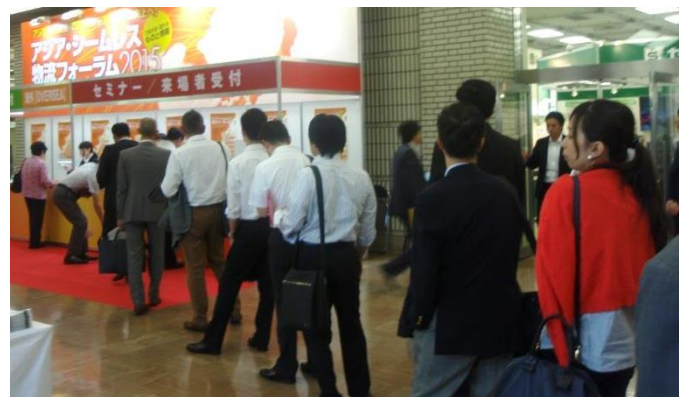
●アンケートコメント

- 全体
- ・講演内容が時代の先端に行くものであり、講演者の説明もわかりやすいが多かった。
 - ・セミナー会場に展示ブースや隣の会場の音が入り、聞きにくかった。改善を望む。
- A
- ・国交省・経産省等日ごろ聞けない話が聞けた。
 - ・タグ付きパレットは興味深く、次世代のパレットを検討する参考になった。
 - ・実情と実態が伴っての説明でわかりやすかった。
 - ・北東/東南アジアの物流ネットワークに興味があるため参考になった。
 - ・輸送機器メーカーとして特に温度管理に興味があるため参考になった。
- B
- ・釜山港の展開がよくわかった。
 - ・事業の流れがよくわかった。
 - ・官民の取組み・課題がよくわかった。
- C
- ・各国の経済部門と物流事情が各方面の意見で大変参考になった。
 - ・直販事業の進展が早い状況であることがわかった。
 - ・中国におけるECにおける問題点(課題)が参考になった。
- D
- ・導入検討中のビジネスモデルである為、参考になった。
 - ・荷主の生の声がきけた。
- E
- ・効率化がよく理解できたが、人がロボットのように扱われている感があった。
 - ・先進的なアプローチに感銘を受けた。
- F
- ・グローバル物流の起点から終点の流れがわかりやすい。
 - ・上流工程まで入ることで改善を行う、という点が参考になった。
- G
- ・アジアの最新情報量が多く参考になった。
 - ・現状、今後の動向など様々な立場でのリアルな声がきけた。
- H
- ・ICタグを物流に転換することはとても効率のだと思った。
 - ・CO2 軽減に大きく貢献できると思った。
- I
- ・オールジャパンに基づいて見本的な話でわかりやすかった。
 - ・EDI における今後の動向が理解できた。
- J
- ・7PL の発送、お届けビジネスという発想が参考になった。
 - ・低温物流の市況の説明が参考になった。
- K
- ・ディスカッションも活発で、実践的でもあり、非常に面白かった。
 - ・物流のあるべき姿が見えた。
- L
- ・今後の流通戦略に必要なだと痛感した。
 - ・7グループのオムニチャネル戦略が理解できた。

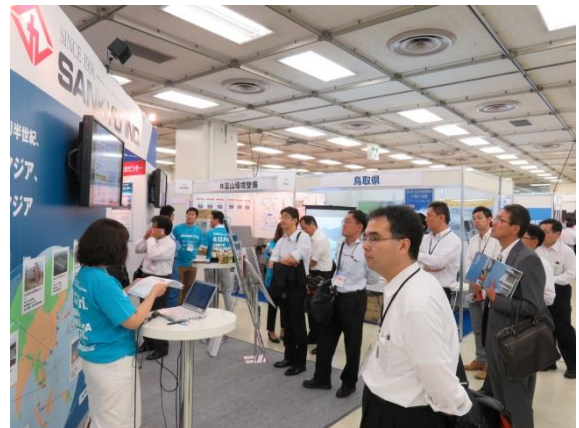
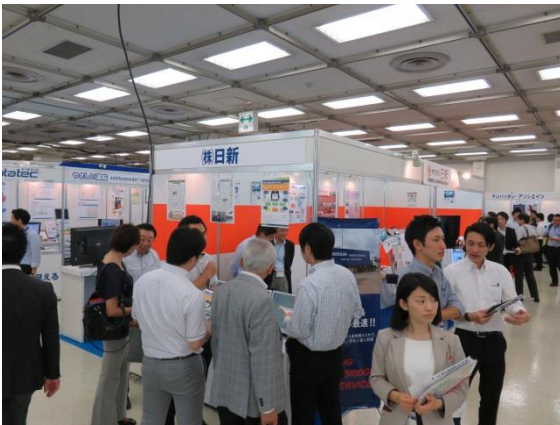
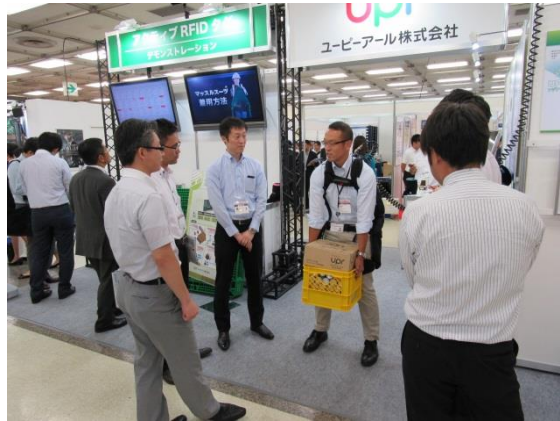
開会式風景



西村明宏 国土交通省副大臣



展示ブース風景



セミナー風景





オープニング・レセプション風景



バウオン タイ王国大使館工業部 公使参事官



「アジア善隣物流」で日本とアジアの競争力向上へ！

アジア・シームレス 物流フォーラム2016

つながる・流れる
ものと情報

Asia Seamless Logistics Forum

2016年5月19日(木)・20日(金)

第5回アジア・シームレス

物流フォーラムを

東京流通センターにて

開催いたします!!

株式会社 流通研究社 アジア・シームレス物流フォーラム事務

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-47-6 パレス南池袋 TEL. 03-3988-2661/FAX. 03-3980-6588